

平成21年度

教育に関する事務の管理及び執行の状況
の点検及び評価結果に関する報告書

小美玉市教育委員会

目次

I	教育委員会点検・評価制度の概要	
1.	趣旨	1
2.	点検評価の対象・期間	2
3.	事務事業の抽出・点検・評価の方法	2
II	教育委員会の活動状況	
1.	教育委員会定例会・臨時会の状況	4
2.	その他の活動	7
3.	教育委員名簿	7
III	事務事業の点検・評価	
1.	教育委員会点検・評価事務事業一覧	8
2.	教育委員会点検・評価事務事業個別結果	10
(1)	学校教育の充実	10
(2)	生涯学習の充実	22
(3)	芸術・文化の振興	30
(4)	スポーツ・レクリエーションの振興	32
(5)	青少年の健全育成	36
IV	教育委員会点検・評価結果一覧	41

I 教育委員会点検・評価制度の概要

1. 趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 27 条第 1 項の規定により、教育委員会は毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について、学識経験を有する者の知見の活用を図りつつ点検・評価を行い、その結果について議会に報告するとともに、公表しなければならないとされています。

教育委員会制度は、首長から独立した行政委員会として位置付けられた教育委員会が、教育行政における重要事項や基本方針を決定し、教育長及び事務局が具体の事務を執行するものです。

このため、教育委員会の行政の執行状況について、教育委員会自ら事後にチェックする必要性が高いものと考えられ、この点検・評価は、教育行政の基本的な方針の策定と同様に、教育長に委任せず教育委員会が管理・執行しなければならない事務として位置付けられています。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第 27 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第 1 項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第 3 項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2. 点検評価の対象・期間

(1) 対象 平成21年度小美玉市教育委員会の事務事業を対象とする。

- ・教育委員会活動状況
- ・教育委員会主要事務事業（31事務事業）

(2) 対象期間

平成21年度 平成21年4月から平成22年3月

3. 事務事業の抽出・点検・評価の方法

(1) 事務事業の抽出

小美玉市総合計画の基本目標のひとつである「個性豊かな教育・文化のまち」づくりを具体的に推進するための基本施策に基づいて31の主要事務事業の抽出を行う。

(2) 自己評価

抽出した31の主要事務事業の対象・目的・内容・実績等を取りまとめ、妥当性・有効性・効率性の観点から各主管課による自己点検・評価を行う。

自己点検・評価指標は、「十分出来ている」「出来ている」「あまり出来ていない」「出来ていない」の4つとした。

(3) 外部評価

自己評価を基に外部の学識経験者の小美玉市事務事業点検評価委員による外部点検・評価と意見・助言の聴取を行う。

外部点検・評価指標は、「十分出来ている」「出来ている」「あまり出来ていない」「出来ていない」の4つとした。

小美玉市事務事業点検評価委員

(順不同, 敬称略)

氏 名	備 考
坂 井 知 志	常磐大学教授
小 林 敏 男	元公立小学校長
狩 谷 一 男	元教育委員

(4) 総合評価

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第2項に、点検・評価は、教育長に委任せず教育委員会が管理・執行しなければならない事務と位置づけられていることから、自己評価及び外部評価・外部意見等を参考に、教育委員会自らが点検・評価を行い、事務事業の今後の方向性を示す総合評価を行う。

総合評価指標は、次の4つとした。

「拡大」：事業内容を拡大して行う事業

「継続」：現在の内容で継続して行う事業

「見直し」：事業内容を見直して行う事業

「終了・廃止・休止」：目的達成により終了となる事業等

II 教育委員会の活動状況

1. 教育委員会定例会・臨時会の状況

(1) 定例会

開催日	件名（議案名・報告名）
平成21年 4月24日	議案 小美玉市立学校管理規則の一部を改正する規則について 議案 小美玉市立学校職員の教員評価に係る評価結果に対する苦情の対応に関する要綱の制定について 議案 非常勤特別職の委嘱について 議案 小美玉市奨学生の採用について 議案 準要保護児童生徒の認定について 報告 指定校の変更及び区域外の就学について
平成21年 5月25日	議案 小美玉市立幼稚園授業料等徴収規則の一部を改正する規則について 議案 小美玉市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部を改正する告示について 議案 小美玉市体育協会事業補助金交付要綱の制定について 議案 小美玉市各区公民館活動補助金交付要綱の制定について 議案 小美玉市文化財の指定及び解除について 議案 非常勤特別職の委嘱について 議案 準要保護児童生徒の認定について 報告 指定校の変更及び区域外の就学について
平成21年 6月25日	議案 小美玉市文化財（有形文化財）の指定について 議案 小美玉市指定文化財（天然記念物）の指定解除について 議案 小美玉市奨学生の採用について 議案 準要保護児童生徒の認定について 報告 指定校の変更及び区域外の就学について 報告 平成21年度補正予算（6月定例議会）について
平成21年 7月27日	議案 小美玉市教育委員会事務専決規程の一部を改正する訓令について 議案 小美玉市立玉里学校給食センター献立会議の会議員の委嘱について 議案 準要保護児童生徒の認定について 報告 指定校の変更及び区域外の就学について 報告 専決処分の承認を求めることについて（1） 報告 専決処分の承認を求めることについて（2）

開催日	件名（議案名・報告名）
平成21年 8月24日	議案 小美玉市立学校管理規則の一部を改正する規則について 議案 準要保護児童生徒の認定について 報告 指定校の変更及び区域外の就学について 報告 専決処分の承認を求めることについて
平成21年 9月25日	議案 小美玉市適応指導教室パステルおみたま運営要綱の一部を改正する告示について 議案 準要保護児童生徒の認定について 報告 指定校の変更及び区域外の就学について 報告 平成21年度補正予算（第3回）について
平成21年 10月26日	議案 平成22年度小美玉市立幼稚園園児募集要項について 議案 準要保護児童生徒の認定について 議案 茨城県教育委員会の権限に属する事務の処理の特例に関する条例の一部改正について 報告 指定校の変更及び区域外の就学について
平成21年 11月25日	議案 土浦石岡地方社会教育センター一部事務組合の解散に係る議案に対する意見の聴取について 議案 準要保護児童生徒の認定について 報告 指定校の変更及び区域外の就学について
平成21年 12月22日	議案 小美玉市図書館条例施行規則の一部を改正する規則について 議案 準要保護児童生徒の認定について 報告 指定校の変更及び区域外の就学について 報告 平成21年度補正予算（第4回）について 報告 専決処分の承認を求めることについて
平成22年 1月25日	議案 小美玉市立玉里学校給食センター条例の一部を改正する条例について 議案 非常勤特別職の委嘱について 議案 準要保護児童生徒の認定について 報告 指定校の変更及び区域外の就学について
平成22年 2月25日	議案 小美玉市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について 議案 小美玉市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則について 議案 小美玉市奨学生の採用について 議案 準要保護児童生徒の認定について 報告 指定校の変更及び区域外の就学について

開催日	件名（議案名・報告名）
平成22年 3月25日	議案 小美玉市茨城県青少年のための環境整備条例施行規則を改正する規則について
	議案 小美玉市立玉里学校給食センター条例施行規則の全部を改正する規則について
	議案 小美玉市立玉里学校給食センター給食費取扱規程を廃止する訓令について
	議案 小美玉市学校給食費徴収規則の制定について
	議案 小美玉市学校給食委員会設置要綱の一部を改正する告示について
	議案 小美玉市放課後子どもプラン実施規則の一部を改正する規則について
	議案 小美玉市放課後子どもプラン運営委員会設置要綱の制定について
	議案 小美玉市社会教育主事資格認定要綱の制定について
	議案 小美玉市立幼稚園長の任命について
	議案 非常勤特別職の委嘱について
	議案 準要保護児童生徒の認定について
	議案 小美玉市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について
	選挙 小美玉市教育委員会委員長の選挙について
	選挙 小美玉市教育委員会委員長職務代理者の指定について
	報告 指定校の変更及び区域外の就学について
報告 平成21年度補正予算について	
報告 平成22年度当初予算について	

(2) 臨時会

開催日	件名（議案名・報告名）
平成21年 7月9日	議案 平成22年度小・中学校において使用する教科用図書並びに小・中学校特別支援学級（知的障害）において使用する教科用図書について
	議案 非常勤特別職の委嘱について
平成22年 2月10日	報告 羽鳥小学校児童の交通事故について

開催日	件名（議案名・報告名）
平成22年 3月15日	議案 平成21年度末・平成22年度始め教職員人事異動について 議案 小美玉市教育委員会職員の人事発令について
平成22年 3月31日	議案 小美玉市教育委員会職員の任免について

2. その他の活動

- ・ 幼・小・中学校訪問活動
- ・ 各種研修会への参加
- ・ 幼・小・中学校行事（入学式・運動会・卒業式等）への参加
- ・ 教育委員会行事への参加
- ・ 市各種委員会への参加
- ・ その他

3. 教育委員名簿

職名	氏名
委員長	澤 畠 照 子
委員長職務代理者	中 村 三 喜
委員	沼 田 新
委員	鶴 町 庄 二
委員	本 田 仁 子
教育長	沼 田 和 美

(H22. 7. 1現在)

III 事務事業の点検・評価
1. 教育委員会点検・評価事務事業一覧

基本目標	基本施策	個別施策	事務事業名	担当課	
6. 個性豊かな教育・文化のまち	(1) 学校教育の充実	①幼児教育の推進	幼稚園預かり保育事業	学校教育課	
		②確かな学力を身につけさせるための教育の推進	社会人TT配置事業 学力向上支援事業	指導室 指導室	
		③豊かな心をはぐくむ教育の推進	適応指導教室関係事業 自然教室事業	指導室 指導室	
		④健康な体力をはぐくむ教育の推進	生活介助員配置事業	学校教育課	
		⑤社会の変化に適切に対応できる教育の推進	スポーツエキスパート活用事業 玉里給食センター運営事業	指導室 学校給食課	
		⑥開かれた学校づくりの推進	語学指導事業 学校ICT環境整備事業	指導室 学校教育課	
		⑦教育施設整備の推進	学校耐震対策事業 学校給食共同調理場施設整備事業	学校教育課 学校教育課	
	(2) 生涯学習の充実	①生涯学習活動の推進	家庭教育学級事業 やすらぎの里運営事業	生涯学習課 生涯学習課	
		②生涯学習活動の充実	各区公民館整備費補助事業 七つの祝い記念イベント事業	生涯学習課 生涯学習課	
		③人材バンクの活用と指導者の養成	人材バンクの活用と指導者の養成事業	生涯学習課	
		④公民館活動の充実	各区公民館活動補助事業 公民館事業（公民館講座）	生涯学習課 生涯学習課	
		⑤図書館活動の充実	小美玉市図書館事業	生涯学習課	
	(3) 芸術・文化の振興	①芸術文化に触れる機会の充実			
		②芸術文化団体への支援と市民協働の推進			

	③施設の活性化				
	④文化財の保護と活用			文化財発掘調査事業	生涯学習課
	⑤史料館活動の充実			史料館運営事業	生涯学習課
(4) スポーツ・レクリエーションの振興	①スポーツ振興計画の策定			スポーツ振興基本計画策定事業	スポーツ振興課
	②指導者・指導者団体の育成			指導者・スポーツ団体育成事業	スポーツ振興課
	③スポーツ施設の整備・充実			スポーツ施設維持管理事業	スポーツ振興課
	④生涯スポーツの普及促進			生涯スポーツの普及・促進事業	スポーツ振興課
(5) 青少年の健全育成	①青少年健全育成地域体制の強化			青少年を育てる小美玉市民の会事業	生涯学習課
	②家庭・地域の環境づくり			新入学児童用ランドセル購入事業	生涯学習課
	③相談体制の整備充実			市青少年相談員連絡協議会事業	生涯学習課
	④社会参加の促進			成人式典事業	生涯学習課
	⑤放課後子ども教室			放課後子どもプラン事業	学校教育課

2. 教育委員会点検・評価事務事業個別結果

(1) 学校教育の充実

個別施策	事業名	当初予算額(千円)	担当課
幼児教育の推進	幼稚園預かり保育事業	1, 254	学校教育課

①事業の目的

核家族化や保護者の就業形態の多様化に対応するため、保護者の仕事と育児の両立を支援する。

②事業の概要

保護者が就労等により留守である家族の園児を通常保育時間の前後や夏季休業日に預かり、保育を有料で行う。(元気っ子幼・玉里幼)

③自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

預かり保育の実施は核家族化や保護者の就業形態の多様化に対応した子育て支援として必要と考える。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

子育て支援として有効な施策であり、一部公立幼稚園で実施していないが、民間保育園でも実施されていることから現行での実施は妥当である。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

一部地区の公立幼稚園での実施が検討課題ではあるが、民間保育園でも実施されているため、現行での実施は妥当。

⑥課題・問題点及びその他の意見

美野里地区幼稚園での預かり保育の実施

個別施策	事業名	当初予算額(千円)	担当課
確かな学力を身につけさせるための教育の推進	社会人 TT 配置事業	12,000	指導室

①事業の目的

複数教員による教科指導を行うことにより、個に応じた指導やきめ細かな指導により児童一人一人の学力の向上を図る。

②事業の概要

算数科を中心に社会人 TT 非常勤講師と担任が連携したチーム・ティーチングによる児童生徒一人一人の個に応じた指導を行う。

③自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

TT 指導は、学習の遅れがちな児童生徒への個別支援や「個に応じた指導」を行いやすいので、この事業の教育効果は大きい。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

学力の向上については、指標で成果を図ることが難しいが、十分出来ている。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

現行の教員定数配置では、小規模校については非常勤講師や加配教員がつかないため、複数の教員によるきめ細かな指導ができにくい。現在、この社会人 TT の活用によって小規模校の児童の学力（特に算数の学力）は市内でも高いものがある。TTによって、児童生徒へのきめ細かな指導を行い、学力の向上を図るためには今後も継続していく必要がある。

⑥課題・問題点及びその他の意見

担任教師と TT 非常勤講師の打合せの時間の確保と、授業での役割分担の明確化が必要である。

個別施策	事業名	当初予算額(千円)	担当課
確かな学力を身につけさせるための教育の推進	学力向上支援事業	1,730	指導室

①事業の目的

小・中学校における学力向上を推進するため、地域の人材を活用した「学力向上支援員」を配置し、きめ細かな学習指導や学習相談を充実させるとともに、学習のつまづきの解消や学習意欲の向上を図る。

②事業の概要

地域の教員経験者や大学生を小・中学校に配置し、小・中学校児童生徒に対し、授業、放課後の学習相談及び長期休業中における学習指導（個別指導）や学習相談を実施する。

③自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

学習の遅れがちな児童生徒を中心に個別支援をしたことにより、つまづきの解消が図られ、基礎学力の向上が見られる。教員としても、目の届きづらい部分の指導が学力向上支援員との連携で行うことができた。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

学力の向上については、指標で成果を図ることが難しいが、十分出来ている。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

中学校で学力面で進学に不安を持つ生徒への個別指導などを行い、将来への希望をもたせることにつながっている。日常の授業の中で、これらの生徒への個別指導の時間を確保することは難しく、この学力向上支援員の果たす役割は大きいものがある。今後も継続する必要がある。

⑥課題・問題点及びその他の意見

大学生は授業との兼ね合いもあり、支援する期日や時間が不規則になってしまふ。また、学習に配慮を要する児童生徒が多い現状から、学力向上支援員の増員が望まれる。

個別施策	事業名	当初予算額(千円)	担当課
豊かな心をはぐくむ 教育の推進	適応指導教室関係事業	5,300	指導室

①事業の目的

不登校児童生徒に対して適応指導の場を設け、学校や関係諸機関との連携のもと、生活の中で豊かな体験活動を通して自立心を育て、再登校への支援・援助を図る。

②事業の概要

「パステルおみたま」と「ハーモニーおみたま」等に教育相談員を配置し、不登校児童生徒への適応指導や、不安や悩みを抱える児童生徒及びその保護者への教育相談を行う。

③自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

教育相談員が不登校児童生徒へ親身な対応をしていて、適応指導教室が「心の安全を図る場」「学習する場」になっている。また、学校、市教育相談員、市教委との連携のもと、適応指導教室が効果的に運営されている。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

多様な環境におかれている通学児がいることから、相談員の資質の向上を図る研修等十分に行う必要がある。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

不登校児童生徒数は、ここ数年横ばいとなっている。様々な理由で不登校になっている児童生徒に、学校復帰のための個別的な指導や相談事業は欠かせないものである。心の居場所となっている適応指導教室を今後も継続していく必要がある。

⑥課題・問題点及びその他の意見

教育相談員の研修の機会を充実させ、相談員の資質の向上を図る。

個別施策	事業名	当初予算額(千円)	担当課
豊かな心をはぐくむ 教育の推進	自然教室事業	7,500	指導室

①事業の目的

大自然の中で様々な体験活動を行うことにより、豊かな人間性や社会性を育む。

②事業の概要

市内小学5年生全児童を対象に、国立磐梯青少年交流の家とその周辺で3泊4日の宿泊体験を行う。

③自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

市の特色ある事業の1つであり、児童や保護者の要望も多い。体験活動の充実
は新学習指導要領の中でも重点的事項で今後の指導要領の中でも重点事項であ
り、継続する
事業である。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

自然体験の場、児童の交流の場として必要な施策であり、子どもたちのコミュニケ
ー
ション能力や自立心の向上にも役立っている。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

自然体験や共同生活の体験は、非常に有意義と思うが、来年度以降、実施方法
や内容等の見直しが必要であると思われる。

⑥課題・問題点及びその他の意見

限られた予算の中で実施方法や内容等検討する必要はあるが、子どもの自立心
や社会性を養うためには継続する事業である。

個別施策	事業名	当初予算額(千円)	担当課
豊かな心をはぐくむ 教育の推進	生活介助員配置事業	28,583	学校教育課

①事業の目的

障害のある園児、児童及び生徒が支障なく学校生活を送れるよう支援する。

②事業の概要

心身の障害等により学校生活に支障のある園児、児童及び生徒の介助をする生活介助員を配置し、幼稚園及び学校生活での支援を行う。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

生活介助員を必要とする園児、児童及び生徒の数の生活介助員を各学校に配置することが望ましいが、現在の状況ではかなり難しいため、各学校の協力体制が不可欠である。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

障害のある子どもたちを普通学校で受け入れるために必要な施策である。様々な障害に対応できるよう生活介助員の研修等により、質の向上に努めること。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

介助の基準は子どもによって違うため、学校からの要望に応じられるよう、生活介助員の確保と質の向上に努められたい。

⑥課題・問題点及びその他の意見

今後介助が必要となる児童生徒の増加が見込まれることから、学校の協力体制の強化と生活介助員の確保が課題となる。

個別施策	事業名	当初予算額(千円)	担当課
健康な体力をはぐくむ教育の推進	スポーツエキスパート活用事業	248	指導室

①事業の目的

中学校の運動部活動に外部指導者を派遣し、たくましい心と体をもった生徒の育成並びに学校と地域社会の連携を図る。

②事業の概要

地域の優秀なスポーツ指導者を、外部指導者として、中学校運動部活動に1日2時間程度・年27回派遣する。

③自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

専門外の種目を担当している顧問にとっては、外部指導者の活用は必要であり、また、中学生の「たくましい心と体」の育成と地域との連携を図る上では大変有効である。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

現状の中では十分出来ている。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

教師が指導できることと一緒に、技術面の指導を外部指導者から受けられることは有意義である。実施校以外での必要性について検討が必要。

⑥課題・問題点及びその他の意見

スポーツ少年団指導者との連携をさらに深めるとともに、外部指導者の増員が望まれる。

個別施策	事業名	当初予算額(千円)	担当課
健康な体力をはぐくむ教育の推進	玉里給食センター運営事業	72,081	学校給食課

①事業の目的

心身ともに健全な発達に資する栄養バランスのとれた完全給食の実施により健康の保持増進を図る。

②事業の概要

玉里地区の幼稚園、小・中学校及び元気っ子幼稚園に、直営により授業実施日に安全安心な給食を提供する。配送業務については一部民間委託で実施する。

③自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

適切な栄養摂取により健康の保持増進が図られ、また積極的に地場農産物を活用した給食献立内容で地産地消も推進している。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

現状においては、確実に運営されている。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

調理員の数を考えた時に、玉里だけ別に運営するのは無駄があるのではないかと。将来的には小美玉給食センターとの統合を考える必要がある。

⑥課題・問題点及びその他の意見

安全で安心な給食を提供する中で、食育を通して食への正しい理解と望ましい食習慣を身につけるなど、学校給食の更なる充実を図る。

個別施策	事業名	当初予算額(千円)	担当課
社会の変化に適切に対応できる教育の推	語学指導事業	24,869	指導室

①事業の目的

市内各小・中学校等に ALT（アシスタント・ランゲージ・ティーチャー）を派遣し、小学校英語活動や英語教育の充実を図る。

②事業の概要

中学校における英語担当教員とのチーム・ティーチングによる英語指導及び小学校学級担任とのチーム・ティーチングによる英語活動指導。

③自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

英語の授業や総合的な学習の時間等で ALT を効果的に活用することにより、児童生徒が英語に親しむようになるとともに、学力や学習意欲の向上がみられた。また、国際理解を図る上でも大変有効である。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

指導要領の改正に十分対応している。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

小学校の外国語活動や中学校の英語学習において、ネイティブスピーカーである ALT の存在は大きいものがある。英語によるコミュニケーション能力の育成や異文化理解に果たす役割は大きい。児童生徒も楽しく授業に臨んでいる。英語に親しみ、言葉や動作を通して意思を通じ合える活動を充実させるためにも継続が望まれる。

⑥課題・問題点及びその他の意見

小学校英語活動における ALT と担当教師との連携。

個別施策	事業名	当初予算額(千円)	担当課
社会の変化に適切に対応できる教育の推	学校 ICT 環境整備事業	364,370	学校教育課

①事業の目的

平成23年7月デジタル化に伴う環境整備及び教育用・校務用パソコンの整備により、子どもたちの情報活用能力の向上を図る。

②事業の概要

デジタルテレビ整備事業：市立幼・小・中学校及び市立公民館

電子黒板整備事業：市立小・中学校

教育用・校務用パソコン整備事業：市立小・中学校

③自己評価 【 評価指標：十分出来ている 】

今年度は、デジタルテレビ、電子黒板、パソコンの導入に伴い情報教育環境整備を推進できる。

④外部評価及び意見 【 評価指標：十分出来ている 】

ICT機器を活用した情報教育を推進するとともに、パソコンに接続可能な外部媒体を含めたセキュリティー対策を確実にを行い情報管理に務めること。又、子ども達のパソコンの配置については、指導者から子ども達のパソコン画面が見やすい配置としたほうが良い。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標：終了 】

日常生活や将来の生活の中で、コンピュータ、インターネットなど、ICTを利用する上で情報モラルを小中学校の時期に体得しておくことは、情報の被害者にならないためにも、また無意識のうちに加害者の立場にならないためにも重要なことである。

今回の学校 ICT 整備により、児童生徒がそれぞれの発達段階から、さまざまな作業場面をとおして、情報モラルを習得することができるものと期待できる。

⑥課題・問題点及びその他の意見

パソコンや電子黒板を活用した情報教育を推進する必要がある。

個別施策	事業名	当初予算額(千円)	担当課
教育施設整備の推進	学校耐震対策事業	323,976	学校教育課

①事業の目的

児童生徒の学習・生活の場であるとともに、災害時の避難場所となる学校の耐震化を進め、安全安心な教育環境を整備する。

②事業の概要

耐震診断調査による耐震化計画を作成し、Is値0.7未満の25施設の耐震補強工事計画的に進める。また、堅倉小学校及び小川北中学校については、耐震度の優れた校舎改築工事を進める。

③自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

学校施設の耐震化を進めることは、最優先課題である。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

短期間に耐震化を進めるには莫大な財源が必要となることから、国県の補助金等を活用した財源の確保に努められたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

幼稚園の耐震については検討が必要。

⑥課題・問題点及びその他の意見

耐震化事業は、大きな財源と相当な期間が必要なことから計画的・効率的に進められるよう検討する。また、併せて学校規模適正化に関しても検討が必要である。

個別施策	事業名	当初予算額(千円)	担当課
教育施設整備の推進	学校給食共同調理場施設整備事業	1,569,53	学校教育課

①事業の目的

公立の幼・小・中学校に安全安心な給食を確実に提供するため、共同調理場を整備する。

②事業の概要

野田地区に床面積約3,000㎡、計画食数5,200食の共同調理場を平成22年度開場に向けて整備する。

③自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

平成22年9月の共用開始を目指し、共同調理場建設工事等の完了をめざす。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

共同調理場を活用した食育事業も今後必要となる。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 終了 】

建設は終了したので、共同調理場を活用した事業に期待する。

⑥課題・問題点及びその他の意見

平成22年9月の稼動に向けた早期竣工。

(2) 生涯学習の充実

個別施策	事業名	当初予算額(千円)	担当課
生涯学習活動の推進	家庭教育学級事業	1, 110	生涯学習課

①事業の目的

親のあり方・家庭のあり方について学習し、現代にふさわしい家庭教育の確立を図る。

②事業の概要

幼稚園・保育園・小学校単位で開かれる家庭教育学級において、6月～翌年2月までの期間内で学習会を開催する。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

各学級生(保護者)が家庭教育に関する多様な学習内容・学習方法を取り入れ、学級生相互の資質向上を図るとともに、情報交換の場としての学習会を実施。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

このような事業では、全国的に参加してほしい保護者が参加しない状況があることから、多くの保護者が参加しやすい企業内での就業時間中の開催など、開催場所、開催時間等、工夫を行う必要がある。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

参加してほしい人の参加が難しいが、努力していただきたい。

⑥課題・問題点及びその他の意見

現代にふさわしい家庭教育のあり方に応じた学習内容や学級生(保護者)が参加しやすい開催方法の検討が必要。

個別施策	事業名	当初予算額(千円)	担当課
生涯学習活動の推進	やすらぎの里運営事業	15,200	生涯学習課

①事業の目的

市民の芸術文化の振興及び教養の高揚を図り、地域コミュニケーションづくりの普及向上に寄与する。

②事業の概要

市内外団体及び官公庁・PTA・老人会等の自主活動の場の提供とともに各種講座を開設する。また、周辺地区住民への浸透を図るため、地域内交流による活性化を図る。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

自主学習グループ等に固定化がみられているのが現状。幅広く施設の存在や活動状況をHP等で掲載し利用向上を高めていくと、固定化されていくのではないかと感じる。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

利活用が非常に難しい施設と思われるが、事業内容を工夫し向上を図りたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 拡大 】

講座が主になっているので、個人で来ても活用が出来るよう、人的問題、法的根拠を整理して発展的な活用を望む。

⑥課題・問題点及びその他の意見

広域的な利用者の活用、また、やすらぎの里の特色を活かした講座等の開設により、利用向上を図る。

個別施策	事業名	当初予算額(千円)	担当課
生涯学習環境の充実	各区公民館整備費補助事業	11,819	生涯学習課

①事業の目的

各区内の社会教育・文化活動の拠点である公民館の整備費・維持管理費に要する経費の一部を補助し、生涯学習活動を推進する。

②事業の概要

公民館の建設・修繕・敷地取得・敷地賃借料の補助。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

事業内容について浸透しつつあり、実施数や事業について増加傾向にある。今後多くの地区からの要望があるのではないかとと思われる。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

このような事業は他市町村では減されているが、市民としては喜ばしい事業である。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

社会教育・文化活動の拠点として、地区公民館が位置付けられているが、現状は地区の集会場として利用されている状況が多い。出前講座や地区公民館活動を推進すると共に、地区の負担を軽減するため各区公民館整備費補助事業については継続してほしい。

⑥課題・問題点及びその他の意見

事業実施には、多くの財源が必要となり、財源確保が今後の課題と思われる。

個別施策	事業名	当初予算額(千円)	担当課
生涯学習環境の充実	七つの祝い記念イベント事	399	生涯学習課

①事業の目的

少子化核家族化が進む家庭環境の中、七歳を祝う式典及び記念イベントとしての芸術鑑賞を通じて豊かな心を醸成する。

②事業の概要

市内の次年度小学校入学予定児童及び保護者等を招いて、式典及び演劇鑑賞を開催する。

③自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

生涯学習の充実を図る上で必要な事業であり、優先度は高いと思われる。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

少ない予算で実施されていることから十分出来ている。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

節目の事業の一つであり、今後も継続することが望ましい。

⑥課題・問題点及びその他の意見

限られた予算の中で実施の内容については、検討する必要があると思われる。

個別施策	事業名	当初予算額(千円)	担当課
人材バンクの活用と指導者の養成	人材バンクの活用と指導者の養成事業	0	生涯学習課

①事業の目的

市民の多様化する学習活動に対応するため、市内各機関と連携し、学習資源のネットワーク化を進めるとともに、生涯学習情報の提供や身近な生涯学習活動を推進するため、人材バンクの構築とその利活用を行い、地域の教育力の充実を図る。

②事業の概要

市内文化団体及び個人、スポーツ団体及び個人、市内各企業各社に登録のお願いやアンケートを実施し、指導・研修協力の可否を集計し、人材バンクへの登録等を行う。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

市民のニーズとバンク登録者のマッチングにずれがあるが、概ね派遣依頼には対応できている。このシステムの広報活動がまだ足りないと考える。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

生涯学習に関する講座は、老人福祉施設等でも開催されていることから、公民館等にとらわれずに派遣することが必要である。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

PR 的によく周知されていない。市民が分かりやすい内容で知らせることが必要。

⑥課題・問題点及びその他の意見

人材バンク登録について理解を深める広報活動を強化し、合わせて派遣実績が向上するよう各機関と連携を促進する。また、企業、市職員による講座の実施を促進する。

個別施策	事業名	当初予算額(千円)	担当課
公民館活動の充実	各区公民館活動費補助事業	500	生涯学習課

①事業の目的

生涯学習活動を、いつでもどこでもだれでもが行えるよう、身近な施設を使って行う学習活動に必要な経費を補助し、地区公民館の活動を活性化し、併せて生涯学習活動の推進を図る。

②事業の概要

市民講座など（人材バンク登録者など）により、市民による市民のための出前講座を行うにあたり、講師謝金など経費の一部を補助する。

③自己評価 【 評価指標 : あまり出来ていない 】

初年度であるため、効果のほどはまだ確認できないが、すでに行われている学習内容を見ると趣味的な講座への取り組みが多く、学びの場としてのジャンルの広がりを求める必要がある。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

以前の一律補助から活動費補助へ改善されていることから評価できる。今後さらに周知に努めて、事業が浸透することを期待する。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

事業が浸透するよう、さらに周知に努められたい。

⑥課題・問題点及びその他の意見

事業概要についての周知が足りないので広報活動を強化すべきである。

個別施策	事業名	当初予算額(千円)	担当課
公民館活動の充実	公民館事業（公民館講座）	3, 5 2 0	生涯学習課

①事業の目的

公民館を生涯学習の拠点として定着させるとともに、誰もが気軽に楽しく学べる各種講座を開講し、生涯学習の充実を図る。

②事業の概要

定期講座を、小川公民館 1 1 講座、美野里公民館（地区館含） 1 6 講座、玉里公民館 1 3 講座実施。その他、単発講座として、季節に応じた講座や暮らしの講座、手作り講座などを実施し、自然観察教室や文学散歩も実施している。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

学ぶ機会を身近に設けることにより、生涯学習の機会が広がり、受講者の年齢の幅も広がった。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

開催される講座により参加者の増減があることから、工夫が必要である。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

講座は期限を決めて発展的に解散し、自主活動へ移行させてはどうか。講座の卒業生が出前講座の講師になるなど努力をしてほしい。

⑥課題・問題点及びその他の意見

社会や市民のニーズにあった講座の開設等、更なる内容の充実を図る。

個別施策	事業名	当初予算額(千円)	担当課
図書館活動の充実	小美玉市図書館事業	10,192	生涯学習課

①事業の目的

地域の情報拠点として、また読書施設として、市民の教養、調査研究、レクリエーション等への活用により、市民の生涯学習活動を支援する。

②事業の概要

図書館資料の収集・整理・貸出・保存と、更なる読書活動の推進のため、おはなし会や各種イベント、移動図書館の運行を行っている。また、随時除籍した資料は、市内公共施設及び市民に配布することで図書館の新陳代謝を図っている。これらの図書館活動・サービスの周知のため広報活動を行う。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

おはなし会等の各種イベントや昨年始まった移動図書館など新たな事業を展開している。また、システム統合後新たなサービスも始まる。これらについては、更なる周知が必要と思われるので広報活動を活発に行っていく必要がある。幅広い年代の図書館利用者に対応するよう、ホームページを利用するなど工夫することが望ましい。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

ボランティア団体の活動を含め非常に良く運営されている。
移動図書館については、全国的に廃止されている事業であるが、今後も継続してほしい。訪問先等が工夫されており市民サービスとして有効である。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

図書館システムの統合により、市民サービスが向上した。インターネット等での図書館予約や検索サービスについては、利用できない方もいるので、既存のサービスも継続してほしい。

⑥課題・問題点及びその他の意見

図書システムの統合により、新しいサービスが始まるので内容を周知し、図書館の利用につなげていかなければならない。

(3) 芸術・文化の振興

個別施策	事業名	当初予算額(千円)	担当課
文化財の保護と活用	文化財発掘調査事業	6,272	生涯学習課

①事業の目的

市の貴重な財産である文化財を保護、調査することにより、文化の香高いまちづくりに貢献し、かつ、市民に郷土への愛着と誇りを持ってもらう。

②事業の概要

指定文化財の管理、埋蔵文化財の保護・調査、地上文化財の調査等の事業を直営にて行なう。

③自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

開発に伴う調査やその成果の一部を小美玉市資料館報、広報、資料館参考展等で公開することにより、小美玉市の歴史や歴史遺産が、県内でも稀有の特徴的なものであることが、認知されてきており、住民に周知されつつある。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

発掘調査は熱心に行なわれているが、その成果等の周知が不十分であり、発掘だけでは目的を達成することは出来ない。

埋蔵文化財がなぜ必要なのか、市民や子どもたちに分かりやすい資料を作成する努力が必要である。市内の学校へも積極的にアプローチし、文化財に対する理解を深める努力をしてほしい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

開発等に伴う発掘調査も年々増加しており、出土品の適正管理と利用促進を図る必要がある。

⑥課題・問題点及びその他の意見

貴重な歴史遺産の保護保存のための調査発掘事業であることから、継続する。

個別施策	事業名	当初予算額(千円)	担当課
史料館活動の充実	史料館運営事業	1, 354	生涯学習課

①事業の目的

郷土の自然、歴史、習俗等を知ることにより、郷土愛を育み、郷土に対する誇りを持てるようにする。また、未来ある子どもたちに、豊かな人格形成を促すために、諸活動を行なう。

②事業の概要

参考展示、各種講座、団体見学等への対応。市内の文化財等に関する調査研究を日常的に行い、各種の講座、展示等の企画に反映させる。またその成果の一部は小美玉市史料館報により公開する。

③自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

参考展示等に伴う入館者数は、大きな伸びはないが、外部からの評価は高い。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : あまり出来ていない 】

史料展示を通じて郷土愛を育てるという目的からすると、展示の更新もされてなく十分に出来ているとは思えない。

展示の工夫は、予算がなくても出来ることがあるので更なる努力が必要である。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 見直し 】

史料館自体はすばらしい。予算が減っていることも事業を展開していけない理由の一つではないか。子ども達の学習の場でもあり、他の事業に組み込ませながら実績を上げてほしい。

⑥課題・問題点及びその他の意見

入館者から、特に図録ないし展示解説書への要望が強いことから、参考展示の内容を充実させる必要がある。

(4) スポーツ・レクリエーションの振興

個別施策	事業名	当初予算額(千)	担当課
スポーツ振興計画の策定	スポーツ振興基本計画策定事	3, 885	スポーツ振興課

①事業の目的

市民いずれの世代でもスポーツを日常生活の中に豊かに取り入れ、スポーツを通じて健康増進と体力の向上を図り、明るく豊かなまちづくりを進める。

②事業の概要

体育施設の配置及び整備を含めたスポーツ振興の指針を示す「小美玉スポーツ振興基本計画」の策定。事業手法については、茨城県の合併特例交付金の補助を受け、スポーツ振興基本計画策定委員会を設置し、計画を策定する。

③自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

短期間の策定ではあったが、コンサルタント業者による市民アンケート調査の実施等、策定委員会による計画書案の策定等、効率的に実施した。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

計画の進行管理が、今後大事である。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 終了 】

アンケートの実施や市民参画による策定委員会を設置し、市民の意見等を反映して策定されている。

計画の目標については、具体的な数値により定められている。

⑥課題・問題点及びその他の意見

策定された計画の進行管理を、十分行うこと。

個別施策	事業名	当初予算額(千円)	担当課
指導者・スポーツ団体の育成	指導者・スポーツ団体育成	3, 173	スポーツ振興課

①事業の目的

市民の健康増進、体力向上、市全体の競技スポーツ水準の向上を目指す体育協会、及び、子どもたちにスポーツ活動を通し礼儀や思いやりの心を育て、青少年の健全育成を図るスポーツ少年団の育成を支援する。

②事業の概要

体育協会及びスポーツ少年団が実施する各種事業の運営費の一部を補助する。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

指導者の育成や競技スポーツとしての技術向上を図るうえで体育協会の役割は大きい。また、スポーツ少年団においては青少年の健全育成の観点から重要な役割を担っている。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

スポーツ団体関係者等と協力して指定管理者となるようなNPO団体を立ち上げることはできないか。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

多くの市民がスポーツに親しみ継続するためには、指導者、団体の育成は有意義であることから、継続する。

⑥課題・問題点及びその他の意見

統合されていない体育協会加盟団体やスポーツ少年団組織の統合推進する必要がある。

個別施策	事業名	当初予算額(千円)	担当課
スポーツ施設の整備・充実	スポーツ施設維持管理事業	87,735	スポーツ振興課

①事業の目的

すべての市民が生涯にわたりスポーツ・レクリエーションに親しむことができるよう、スポーツ施設の整備充実と利用促進を図る

②事業の概要

各施設及び施設備品等の日常管理と施設概要や利用状況を提供する予約システムによる管理を行なう。

一部民間に日常管理、夜間管理、プール運営管理等の業務委託を行なう。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

各施設とも市民に有効活用されており、今後とも市民がスポーツ・レクリエーションに親しみ、健康でいきいきと暮らせる生涯スポーツ社会の実現のため、施設の維持管理に努めた。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

指定管理者の導入や民間委託については、利用しやすい施設となるためには、スポーツ団体関係者による NPO 団体の立ち上げ等十分に検討する必要がある。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

外部評価を認識した事業の推進に努めてほしい。

⑥課題・問題点及びその他の意見

インターネットによる予約システムの検討及び指定管理者制度の導入を検討する。

個別施策	事業名	当初予算額(千円)	担当課
生涯スポーツの普及促進	生涯スポーツの普及・促進	8,471	スポーツ振興課

①事業の目的

多種多様な地域スポーツの場を提供し、すべての市民がスポーツ・レクリエーションに親しみ、健康でいきいきと暮らせる生涯スポーツ社会の実現を目指す。

②事業の概要

市民体育祭、ゴルフ大会、新春歩け歩け大会、市民駅伝競走大会、スポーツ教室などの開催、教育長杯中学生スポーツ大会（テニス・バレーボール・野球・バスケットボール・柔道・剣道）を開催する。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

市民体育祭においては、参加者は増加傾向にあるが、行政区の参加数が減少傾向にあるので実施方法やプログラムの内容等の改善が必要である。その他のイベントは増加傾向にあり多くの市民がスポーツ・レクリエーションに親しんでいる。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

市民体育祭は、個人での参加が増えている。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

事業全体的には継続であるが、体育祭については検討が必要。

⑥課題・問題点及びその他の意見

多くの市民がスポーツに親しめるよう、現事業を継続するとともに、ニュースポーツの教室等の開催も検討する。

(5) 青少年の健全育成

個別施策	事業名	当初予算額(千)	担当課
青少年健全育成 地域体制の強化	青少年を育てる小美玉市民の会事業	1, 4 1 3	生涯学習課

①事業の目的

青少年の育成に市民すべてが関心を持ち、市民総ぐるみの運動を展開し、市民が一体となって次代を担う青少年の健全な育成を図る。

②事業の概要

一般市民で組織する「青少年を育てる小美玉市民の会」に対し運営費の一部を助成し、団体運営や事業展開を指導・育成する。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

団体における活動が活発に行われ、目的に沿った事業展開がなされたと思われる。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

多くの青少年が参加する事業の工夫も今後必要である。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

事業を継続する中で、育成会に対し補助金を出すことは必要である。

⑥課題・問題点及びその他の意見

団体が自主運営できるように更なる指導が必要である。また、多くの青少年が参加できるような事業の工夫も検討する必要がある。

個別施策	事業名	当初予算額(千)	担当課
家庭・地域の環境づくり	新入学児童用ランドセル購入事業	7,098	生涯学習課

①事業の目的

市内小学校入学予定者の新入学と健やかな成長を願い記念品を贈呈し、保護者の経済的負担の軽減を図り子育てを応援する。

②事業の概要

新入学児童に記念品（ランドセル）を贈呈する。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

多くの経費を必要とするものの、市の一体化のためには必要な事業であると思われる。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

市の一体化や保護者の経済的負担の軽減や用品の格差解消のために有効である。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

保護者の経済的負担の軽減のためには必要である。

⑥課題・問題点及びその他の意見

市民の意向を把握して他事業への振替や、記念品の検討等が必要であると思われる。

個別施策	事業名	当初予算額(千)	担当課
相談体制の整備充実	市青少年相談員連絡協議会事業	360	生涯学習課

①事業の目的

青少年相談員の資質向上と活動に関する連絡調整を行い青少年の健全育成と非行防止に寄与する。

②事業の概要

パトロール等による巡回指導、良き理解者としての相談活動、有害ポスター捨て看板等の除去活動等の社会浄化活動を実施する青少年相談員連絡協議会を指導・育成する。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

研修会等に積極的に参加することにより、相談員個々の意識が変わりつつあり、これからの活動の発展に期待ができる。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

各地のイベントや祭礼等で、熱心に活動されているのが見えています。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

青少年の健全育成と非行防止のため必要な事業であるので継続する。

また、地域コミュニティ組織等の関連する組織団体との連携も図る必要がある。

⑥課題・問題点及びその他の意見

青少年の健全育成は、市にとっても重要課題であることから、今後とも青少年相談員の研修会等を通じて意識改革を進め、活動の強化充実に努める必要がある。

個別施策	事業名	当初予算額(千)	担当課
社会参加の促進	成人式典事業	1,501	生涯学習課

①事業の目的

新たに成人された方への祝福と、成人者としての心構えの意識づけをし、社会参加を促進する。

②事業の概要

市内に住所を有する新成人を招待し、式典を開催する。

③自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

式典への出席率も高く、事業効果は大であると思われる。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

成人者等が自ら企画運営することも必要である。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 見直し 】

外部評価・課題同様、成人者自ら企画運営に携われるよう検討が必要。

写真撮影は必要ないのではないか。その分企画費に予算付けしてはどうか。

式典は継続、内容は見直しが必要。

⑥課題・問題点及びその他の意見

新成人者が自ら企画運営する方法等も今後検討する必要があると思われる。

個別施策	事業名	当初予算額(千)	担当課
放課後子ども教室の推進	放課後子どもプラン事業	84,282	学校教育課

①事業の目的

共働き世帯の児童等に対し、放課後及び学校長期休業日における生活の場や学習の場等となる居場所を設け、保護者の就労支援と安全安心な子育て環境づくりを目指す。

②事業の概要

小学校の余裕教室等を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設け、スポーツや学習・体験活動の実施、地域住民との交流活動を推進する。

③自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

働きながら子育てをする保護者にとって、重要な施策であり今後においても需要の増加が見込まれる。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

子どもプランを通じて異学年の交流による子どもたちの成長など成果が見られる。

学校の空き教室ばかりでなく、公民館、図書館や資料館等も参入し、教育全般が関わるようにしたほうが良い。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

子育て支援に大きな役割を果たしている事から継続するとともに、内容の充実も図っていく必要がある。

⑥課題・問題点及びその他の意見

より良いサービスの提供ができるよう内容を充実させるとともに、指導者の確保と質の向上と内容の充実を図る。

IV 教育委員会点検・評価結果一覧

基本施策	個別施策	事務事業名	自己評価	外部評価	総合評価	担当課
(1) 学校教育の充実	①幼児教育の推進	幼稚園預かり保育事業	十分出来ている	十分出来ている	継続	学校教育課
	②確かな学力を身につけさせるための教育の推進	社会人IT配置事業 学力向上支援事業	十分出来ている	十分出来ている	継続	指導室
	③豊かな心をほぐくむ教育の推進	適応指導教室関係事業 自然教室事業	十分出来ている	十分出来ている	継続	指導室
	④健康な体力をはぐくむ教育の推進	生活介助員配置事業 スポーツエキスパート活用事業	出来ている	出来ている	継続	学校教育課 指導室
	⑤社会の変化に適切に対応できる教育の推進	玉里給食センター運営事業 語学指導事業	十分出来ている	十分出来ている	継続	学校給食課 指導室
	⑥開かれた学校づくりの推進	学校ICT環境整備事業	十分出来ている	十分出来ている	終了	学校教育課
(2) 生涯学習の充実	⑦教育施設整備の推進	学校耐震対策事業 学校給食共同調理場施設整備事業	十分出来ている	十分出来ている	継続	学校教育課 学校教育課
	①生涯学習活動の推進	家庭教育学級事業 やすらぎの里運営事業	出来ている	出来ている	継続	生涯学習課 生涯学習課
	②生涯学習活動の充実	各区公民館整備補助事業	出来ている	出来ている	拡大	生涯学習課
	③人材バンクの活用と指導者の養成	七つの祝い記念イベント事業 人材バンクの活用と指導者の養成事業	十分出来ている	十分出来ている	継続	生涯学習課 生涯学習課
	④公民館活動の充実	各区公民館活動補助事業	あまり出来ていない	出来ている	継続	生涯学習課
	⑤図書館活動の充実	公民館事業（公民館講座） 小美玉市図書館事業	出来ている	出来ている	継続	生涯学習課 生涯学習課

(3) 芸術・文化の振興	①芸術文化に触れる機会の充実										
	②芸術文化団体への支援と市民協働の推進										
	③施設の活性化										
	④文化財の保護と活用										
	⑤史料館活動の充実										
(4) スポーツ・レクリエーションの振興	文化財発掘調査事業	十分出来ている	十分出来ている	十分出来ている	十分出来ている	十分出来ている	十分出来ている	十分出来ている	十分出来ている	継続	生涯学習課
	史料館運営事業	十分出来ている	十分出来ている	十分出来ている	十分出来ている	十分出来ている	十分出来ている	十分出来ている	十分出来ている	見直し	生涯学習課
	①スポーツ振興基本計画策定事業	十分出来ている	十分出来ている	十分出来ている	十分出来ている	十分出来ている	十分出来ている	十分出来ている	十分出来ている	終了	スポーツ振興課
	②指導者・指導者団体の育成	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	継続	スポーツ振興課
	③スポーツ施設の整備・充実	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	継続	スポーツ振興課
(5) 青少年の健全育成	④生涯スポーツの普及促進	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	継続	スポーツ振興課
	①青少年健全育成地域体制の強化	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	継続	生涯学習課
	②家庭・地域の環境づくり	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	継続	生涯学習課
	③相談体制の整備充実	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	継続	生涯学習課
	④社会参加の促進	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	継続・見直し	生涯学習課
	放課後子ども教室	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	出来ている	継続	学校教育課

